

議 会 報 告 会 報 告 書

平成27年9月定例会における意見交換会・議会報告会（総務文教委員会）				
開催日時	平成27年11月6日（金） 午後7時から午後9時			
開催場所	6日：市役所2階 委員会室			
出席委員	藤田委員長	遠藤副委員長	石塚議長	高原委員
	重松委員	稗田委員	渡辺委員	
	代 表 者	藤田委員長	司 会 者	遠藤副委員長
	報 告 者	藤田委員長	記 録 者	渡辺委員
参加人数	8名			
報告内容	<p>【意見交換会の概要】</p> <p>藤田委員長が9月議会の議案である安心安全カメラ設置について、マイナンバー制度に関する陳情を説明。</p> <p>その後、意見交換会の議題である公共施設の統廃合について説明。</p> <p>総務文教委員会のテーブルに分かれ、参加市民と意見交換した。</p> <p>【主な意見】</p> <p>1再編に賛成</p> <p>学校はプレハブが良い。議会も公園でどうぞ。年平均8.1億円を超える部分はやめるべき。</p> <p>国立駅周辺まちづくり計画の複合ホールは、芸小ホールと重複しているし、新たに公共施設は作らないという、市の公共施設マネジメント方針に反している。</p> <p>2再編に反対</p> <p>芸小ホールは客席数が少なく使いづらい。公共施設がまだ足りていないのに、床面積を減らすとは何事だ。</p> <p>芸小ホールは必要だ。</p> <p>3その他の意見</p> <p>給食センターの老朽化の対応策はどうなっているのか。</p> <p>公共施設は利用しにくい。一部の人や団体が部屋を押さえている。</p> <p>【意見交換会の集約】</p> <p>7日の報告書に記載</p>			

国立市議会議長
 広聴委員会委員長 様

平成27年 11月 24日

報告者 総務文教委員会委員長 藤田 貴裕

議 会 報 告 会 報 告 書

平成27年9月定例会における意見交換会・議会報告会（総務文教委員会）				
開催日時	平成27年11月7日（土） 午後7時から午後9時			
開催場所	7日：北市民プラザ 多目的ホール			
出席委員	藤田委員長	石塚議長	重松委員	稗田委員
	渡辺委員			
	代 表 者	藤田委員長	司 会 者	重松委員
	報 告 者	藤田委員長	記 録 者	渡辺委員
参加人数	4名			
報告内容	【意見交換会の概要】			
	6日と同様			
	【主な意見】			
	1再編に賛成			
	メンテナンスしていないのが問題だが、少子高齢社会で財政が減る中、公共施設の統廃合は避けられない。			
	再編すると、高齢者や子どもの歩く距離が増えるというが、地方に行けばもっと高齢者や子どもの歩く距離は長い。			
	公共施設の維持費、人件費が今後も相当かかるので、再編は仕方ない。			
	国立市の面積は狭いので小学校の再編は行ってもよい。			
	既存の施設は再編しバリアフリー化すべきだ			
	役所は学校の中に入れてよい。			
	公共施設を再編して異年齢交流ができるようにすべき。			
	2再編に反対			
	市民が使う施設は単独にすべき。学校に集約すると遠くなる。			
	ランニングコストを十分確保していない事の方が問題。			
	学校の耐震化の後、建て替えるのは税金の無駄使い。			
	3その他の意見			
	小学校は避難所になるが、老朽化しているので、耐震工事が完了していても心配。			
	駅の近くに防災倉庫が必要だ。			
	50年先のことは正確に見通せないので、10年くらいの計画にしたらどうか。			
	公共施設は一部の人しか使っていないので、公がする必要あるのか。			
	【意見交換会の集約】			
	2日間の意見交換会の後、総務文教委員会で公共施設の再編について市に提案できないか、別途、委員の間で意見交換を行う事にした。			
	意見交換の結果、それぞれの会派で立場が違うので、提案は難しいため、報告会で出された意見を正確に議長に報告することにした。			
委員会の共通認識としては、議会が行った議会報告会で出された意見と、市が行った説明会で出された意見を、議会と行政が共有することが望ましいと考えた。そこで後日、行政側と会議を行うことを確認した。なお、会議の日付は未定である。				

国立市議会議長

広聴委員会委員長 様

平成27年 11月 24日

報告者 総務文教委員会委員長 藤田貴裕